

放課後等デイサービス自己評価表 事業所向け 2023年度実施

		チェック項目	はい	どちらもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用者が過ごしやすい事業所になっているか？	78%	22%		常に気配りに気をつけて、安心できる環境を作れるよう工夫を行っている。室内は考えて物を置いたりしているが、人数に対して狭く感じる。
	2	利用者信頼関係を築けているか？	100%			
	3	保護者と信頼関係を築けているか？	67%	33%		時間外でも相談ののったり、面談も場合によっては基準より多く行き、寄り添った支援を行っている。連絡ミスや事業所内での共有ができておらず、クレームになってしまう事があった為、今後は気をつけていく。
	4	送迎は、適切に行っているか？	78%	22%		適切に行えているが、送迎数が多く、2便体制になった際に2便の出発が遅れてしまう事がある為、時間を考えて対応していく。
	5	職員の配置数は、適切であるか？	67%	33%		ドライバー不足。常勤、非常勤に限らず人数的にギリギリで運営している為、急な休みが出る時対応が厳しくなる。
	6	事業所の設備は、適切であるか？	56%	44%		人数に対して狭く感じるが3Fをうまく使って活動している。収納場所が少ない。
業務改善	7	自己評価は実施されているか？	89%	11%		3月に実施している。
	8	研修の機会を確保しているか？	89%	11%		毎月必ず行っている。
	9	悩みや困り事を相談しやすい職場になっているか？	89%	11%		性格や人にもよるが、窓口はしっかりある。
	10	業務改善は、迅速な対応になっているか？	89%	11%		朝、夕の打ち合わせ時に申し送りを必ず行い、迅速に対応出来ている。
適切な支援の提供	11	支援会議から個別支援計画を見直しているか？	89%	11%		会議の日に出動している方は必ず支援会議に参加し、意見交換を行い、支援計画を見直している。
	12	プログラムは、充実した内容が提供しているか？	100%			様々なプログラムを考え提供し、保護者様からの要望を聞いて取り入れたりもしている。子どもたちも楽しみにしていて、プログラム中は特に笑顔が多い。
	13	プログラム以外の支援は、充実しているか？	89%	11%		日々の利用時間の中で子どもたちに合わせてプログラム以外の活動を行っている。
	14	障害のない子どもと交流機会があるか？	11%	33%	56%	学校の放課後キッズや習い事をしている子どもも多く在籍しており、事業所として障害のない子どもとの交流機会は作っていない。
	15	地域のイベントに参加しているか？	56%	33%	11%	鯉のぼりを観に行ったり、地域のスタンプラリー、お祭りなどに参加している。
	16	事業所の活動や様子を地域に公表しているか？		89%	11%	HPに載せている。
	17	障害者特性に合わせた支援を行っているか？	78%	22%		視覚に訴えるカードを作ったり、パーテーションを用意するなど障害者特性を理解し、支援を行っている。
	18	事前ミーティングで情報共有を行っているか？	100%			
	19	反省会で情報共有を行っているか？	100%			
	20	利用者の支援記録は、正確に記入しているか？	89%	11%		

裏に続く → → →

関係機関の連携	21	学校や関係機関等と連携して支援されているか？	78%	22%		必要性のある子に対しては協力、連携し、会議や情報共有を行っている。
	22	学校や関係機関と支援会議は行っているか？	67%	33%		必要性のある子に対しては協力、連携し、会議や情報共有を行っている。
	23	他の放課後等デイサービスと連携しているか？	44%	44%	12%	必要性のある子に対しては協力、連携し、会議や情報共有を行っている。
保護者への説明責任等	24	利用時の内容や出来事について保護者へ伝達しているか？	100%			送迎時に必ず事業所での出来事を伝えており、学校からの伝達などもあれば共有を行っている。
	25	月ごとにプログラムや日々の様子などを保護者へ周知しているか？	100%			事業所ごと通信を作り、保護者様には事業所の様子を共有している。
	26	保護者同士の連携を支援しているか？		78%	22%	保護者様同士が交流連携できる機会は現在ありません。来年度は機会を作る予定。
	27	面談の対応は、適切になされたか？	78%	22%		時間や内容と保護者様に寄り添った面談を行い、困り感を支援計画に反映し、支援に繋げている。
	28	事業所と共通理解（課題や目標など）ができていますか？	67%	33%		
	29	保護者に対して助言（育児や悩み事など）が行われているか？	89%	11%		連絡帳や口頭で聞いた悩み事は全体に必ず共有し、対応している。必要であれば個別支援計画の面談以外でも時間を作り、面談を行っている。
	31	苦情について、迅速かつ適切に対応しているか？	78%	22%		原因究明して説明を行い、迅速に対応を行っている。
	32	個人情報、十分に注意しているか？	89%	11%		
非常時等の対応	33	災害時の避難場所や対応は、事業所内で共有されているか？	89%	11%		年に2回必ず避難訓練を行っている。
	34	避難訓練が行われているか？	100%			
	35	非常事態（災害など）備えた対策は適切になされているか？	89%	11%		
	36	虐待防止と身体拘束の研修を基に日頃から実行されているか？	89%	11%		
	37	身体拘束は、子どもや保護者に事前の説明と理解を得た上で実施されているか？	100%			
	38	発作やてんかん、アレルギーのある子どもについての対応は周知されているか？	78%	22%		アレルギーやてんかんなどの発作がある児童は事前に保護者様に確認を行っている。
	39	事故や怪我の対応は、適切になされているか？	100%			
	40	ヒヤリハットや事故について共有しているか？	78%	22%		
満足度	41	こどもは、通所を楽しんでいるか？	100%			
	42	事業所の支援は、満足していますか？	100%			

1年間で頑張ったこと

・一人一人の子どもに寄り添い、困り感への共感とそれに対する支援。・他のスタッフとの情報共有。・子どもに合った遊びを引き出し、楽しんで事業所ですごしてもらう事。・子どもたちとのコミュニケーション。・子どもとの信頼関係。・特性に合わせた支援。

今後の課題

・職員の育成。・子どもたちとの信頼関係を築く。・子どもたちの意見をしっかりと聞き、問題を早めに解決出来るようになる。・支援の多様化が進んでいるので、情報の共有、支援の確認と連携の強化。様々なケースへの対応と理解の為の研修。勤務形態が変わるため、日々の様子の確認を行いながら支援を行う。・仕事の内容、事業所の良さを理解した上で、支援方法の考案や良い雰囲気の中でスタッフが一丸になり支援を行う。

		チェック項目	はい	どちらともい	いいえ	未記入	意見等
環境・体制整備	①	子どもは、過ごしやすい事業所になっているか？	93%	7%	0%	0%	・(どちらとも言えない) もう少し部屋が広かったらよかった。
	②	子どもと職員は、信頼関係ができていますか？	96%	4%	0%	0%	・(どちらとも言えない) 特定のスタッフさんのみできていると思う。
	③	職員とは、話しやすい雰囲気はありますか？	93%	7%	0%	0%	・(どちらとも言えない) 特定のスタッフさんが好き、でも全員と話はできていると思う。
	④	送迎は、適切に行われているか？	96%	4%	0%	0%	・(はい) 交通ルール等、特に駐停車時はマナーを守ってほしい。
適切な支援の提供	⑤	個別支援計画書は、適切に作成されているか？	96%	4%	0%	0%	・(はい) 細かくつくられている。
	⑥	プログラムは、充実した内容が提供されているか？	96%	4%	0%	0%	
	⑦	プログラム以外の支援は、充実しているか？	96%	4%	0%	0%	
	⑧	障害特性に合わせた支援が行われているか？	93%	7%	0%	0%	
保護者への説明等	⑨	利用時の内容や出来事について伝達されているか？	100%	0%	0%	0%	・(はい) お迎え時にスタッフさんから伝えてくれる。
	⑩	プログラムや日々の様子などを知っているか？	93%	7%	0%	0%	
	⑪	面談の対応は、適切になされたか？	100%	0%	0%	0%	
	⑫	事業所と共通理解(課題や目標など)ができていますか？	100%	0%	0%	0%	
	⑬	保護者に対して助言(育児や悩み事など)が行われているか？	93%	7%	0%	0%	・(どちらとも言えない) スタッフさんによるので
	⑭	事業所は、学校や関係機関等と連携して支援されているか？	74%	26%	0%	0%	・(はい) システムはないように見えるが、事業所側から歩み寄っていただけている。 ・(どちらとも言えない) わからない。
	⑮	苦情について、迅速かつ適切に対応しているか？	78%	22%	0%	0%	・(どちらとも言えない) 特に今まで苦情を言うことがありませんでした。 ・(どちらとも言えない) 苦情を言うことがないので
	⑯	利用時に事故や怪我の対応は、適切になされているか？	89%	11%	0%	0%	・(はい) 小さいものでも送迎時に報告してもらえている。 ・(どちらとも言えない) 事故怪我の場面を経験していないのでわからない。 ・(どちらとも言えない) 今のところそのようなことがないので回答できない。
⑰	個人情報に十分注意しているか？	92%	4%	0%	4%	・(はい) お絵かきの裏紙で名前住所が見えてしまいました。	
非常時等の対応	⑱	災害時の避難場所や対応は、理解されているか？	93%	7%	0%	0%	
	⑲	避難訓練が行われているか？	96%	4%	0%	0%	
	⑳	非常事態(災害など)備えた対策は適切になされているか？	85%	15%	0%	0%	・(はい) と思います。具体的なところはわかりません。一次にプリントがあったので理解しました。
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか？	100%	0%	0%	0%	・(はい) 特におやつを楽しみにしている。
	㉒	事業所の支援に満足しているか？	96%	4%	0%	0%	

保護者が思う事業所の強み

- ・送迎時や面談時に様子を丁寧に伝えてくれる。
- ・丁寧に相談に乗ってくれる。
- ・家では経験できないことを経験できている。
- ・一人一人のことをよく見てくれて、子どもの特性を理解し支援内容を柔軟に変えてくれている。
- ・プログラムなどで子供が通所を楽しみにしている。
- ・学習面のサポート。
- ・親では気付かないこと(行動や言葉の理解)も共有してくれ、家庭での支援のアドバイスもくれる。
- ・手作りおやつ。
- ・子供が安心できる場所。
- ・スタッフが親切で気軽に相談できる。
- ・外出は公共交通機関を使用する事で社会とのつながりを持ついい機会になっている。
- ・様々なおやつのお陰で苦手な食べ物が減った。
- ・スタッフが笑顔、元気で事業所が明るい雰囲気。
- ・プログラムが曜日で決まっていない点。
- ・

従業者が思う事業所の強み

- ・丁寧に寄り添った支援ができている。
- ・面談、電話、送迎時に保護者とのコミュニケーションを大切にしている。
- ・朝、夕方と打ち合わせがしっかりできている。
- ・支援計画のカンファでは参加できるスタッフで意見交換ができている。
- ・毎月研修を行いスキルアップに尽力している。
- ・学校見学やその他機関と必要性があれば協力、連携、は取れている。
- ・月のプログラムや子どもたちの様子は毎月お便りなどで伝えている。
- ・苦情があった場合は原因を究明し、迅速に対応している。
- ・子どもたちが笑顔で楽しみにしてくれているプログラムや事業所作りができている。
- ・一つのフロアは狭いが3Fをうまく活用している。
- ・保護者が学校や家庭での悩みも話してくれる関係性を作れている。

保護者が思う事業所の改善点

- ・スタッフ間での情報共有がうまくいっていない。
- ・送迎時間に(遅れて)変更がある場合は一報がほしい。
- ・おやつが食べれないときに変わりになる物を用意してほしい。
- ・締切のあるものは早めに配布してほしい。
- ・利用確認メールの文面が統一性がなく戸惑う。
- ・電話をする時にどの番号にかければ良いかわからない。
- ・自宅送迎時の車の止め方。
- ・言葉遣い。

従業者が思う事業所の改善点

- ・子供、スタッフの人数に比べ一つのフロアが狭い。
- ・人数が多い分送迎時間に支障が出ている。
- ・送迎するスタッフが少ないときがある。
- ・ヒヤリハットの周知できていない物があった。
- ・連絡ミスや事業所内での共有ができておらず、クレームに繋がってしまうことがある。
- ・保護者同士の交流の場を作れていない。
- ・収納ができる場所がほしい。

事業所の改善への取り組み

- ・現状引き続き子どもが安心安全に過ごせる事業所を維持していく。
- ・障害特性を理解し、プログラムや事業所での活動を通して、自立に向けた活動の支援を行う。
- ・子どもだけではなく、保護者の困り感にも目を向け、親身に対応をする。
- ・関係機関との連携をさらに深め、事業所での支援に繋げていく。

【事業所の目標】

- α I : 心地良い集団の中で個々の学びを！！
- α II : ひとりひとり『輝ける』場所にしよう！